

# 外国語活動学習指導案

5年2組 39名 指導者 小原 久美子  
AEA 別枝 寛子

本授業は、以下の検証を行うものである。

- 導入において、単元のゴールにALTが来て交流するという課題を設定することは、学習への興味・関心を高め、単元全体の見通しをもたせながら言語活動を行うための手立てとして有効であったか。
- 終末において、「言葉（言語面）」と「学び合い（内容面）」のまとめと振り返りを行うことは、本時で学んだことを自分なりに整理し、次時への新しい問題意識につなげるための手立てとして有効であったか。

## 1 単元 What do you like? 友だちにインタビューしよう

### 2 目標

英語と日本語の音の違いに気付き、色や形、好きなものについて、友達と積極的に尋ねたり答えたりしながら、友達にインタビューすることができるようにする。

### 3 評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"><li>○ 色、形、好きなものを尋ねる表現を理解している。</li><li>○ 日本語と英語は、それぞれ音の違いがあることに気付いている。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 「What do you like?」を使って、友達に好きなものについてインタビューしている。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 相手意識をもって、好きなものについて尋ねたり答えたりしようとしている。</li></ul>

## 4 単元について

### (1) 単元について

本単元は、色や形を表す語彙を使って、友達やALTに好きなものは何かを尋ねたり答えたりする学習である。これは、前単元Lesson4「I like apples.好きなものを伝えよう」で学習した「I like ~.」「Do you like ~?」の表現を活かすことができる。友達やALTに好きなものを尋ねたり、自分の好きなものを答えたりすることで、互いの違いに気付いたり、その違いを認めて、より相手のことを理解したりすることをねらいとしている。また、色や形を表す語彙と外来語の発音やアクセントの違いにも気付かせ、言語や文化に対する理解を深めることもねらいとしている。

### (2) 子供について

本学級の子供は、5年生から始まった外国語活動に大変興味をもっている。4年生までに年3回の英会話活動を行ってきたが、そこでHRTやAEA、友達との英語を使ったコミュニケーションを楽しむことができているからであると考えられる。また、色を表す語彙についてはほとんどの子供が英語を聞いて理解することができる一方、形を表す語彙については、heartやstarなど外来語で聞き慣れている語彙に比べ、squareやrectangle等、子供にとって身近ではない語彙も多いことが分かった。さらに、「今まで外国の方と直接話をしたことがあるか。」という質問に対して、「はい」と答えた子供は全体の10%で、ほとんどの子供が授業の中だけで外国語を使っていることが分かった。子供は、「外国の方と話をしてみたい。」や「本当に通じるか試してみたい。」など興味はあるものの、実生活の中で学習したことを生かすことができていないと感じた。

そこで、本単元では、単元のゴールにALTが来て交流するという課題を設定することで、見通しをもって活動に参加し、伝える楽しさを味わわせることができるようにしたい。

### (3) 指導について

導入では、ICTを用いて、「6月26日に田上小学校に行くので、外国語活動の授業を一緒にしましょう。」という最終的な学習につながる課題となるALTからの動画を流すことで、単元全体の見通しをもたせ、学習への興味・関心を高めることができるようにする。流す前に、「知っている英語があるかな。」と発問することで、これまでの学習を通して身に付けた多くの英語に慣れ親しんでいることに気付かせる。

展開では、チャンツやゲームの中で色や形の語彙や好きなものを尋ねる表現を繰り返し扱うことで、語彙や表現に慣れ親しむことができるようにする。また、友達に好きな色や形などを尋ねたり、前単元の「How many?」を生かして数を尋ねたりすることで、「5-2好きなものランキング」を作ることができるようにする。

終末では、ALTとの交流会を行い、「What~do you like?」を使って、自分の興味のあるものを尋ねたり、ALTからの質問に答えたりして、伝わることの楽しさや嬉しさを味わわせたい。

## 5 指導計画 (総時数6時間)

○重点化する「全ての学習の基盤となる資質・能力」

過程	主な学習活動【評価規準】	AEA	時間	基盤となる資質・能力					
				言	情	問	実	協	振
導入	1 色や形の言い方を知り、学習計画を立てよう。 ・ リズムチャンツをする。 ・ キーワードゲームをする。 ・ ALTからの映像を見る。 【知：日本語と英語には、それぞれ音の違いがあることに気付いている。】	○	1 (15分)			○			○
展開	2 友達に、好きな色や形を尋ねたり答えたりしよう。 ・ リズムチャンツをする。 ・ ラッキーカードゲームをする。 ・ インタビューゲームをする。 【知：色、形、好きなものを尋ねる表現を理解している。】	○	1	○				○	
	3 友達に好きなものを尋ねて、「5-2好きなものランキング」を作ろう。 ・ インタビューゲームをする。 ・ 「5-2好きなものランキング」を作る。 ・ ALTに尋ねてみたいことを考え、交流会の練習をする。 【思：「What do you like?」を使って、友達に好きなものについてインタビューしている。】	○	1		○			○	
終末	4 ALTとの交流会で、好きなものを尋ねたり答えたりしよう。 ・ ALTとの交流会をする。 ・ ALTから他者評価をもらう。 ・ 単元の導入時と比較した自己評価を行う。 【態：相手意識をもって、好きなものについて尋ねたり答えたりしようとしている。】	○	1				○		○

## 6 本時 (1/4)

### (1) 目標

色や形を表す語彙や「I like～」という表現を知り、日本語と英語には、それぞれ音の違いがあることに気付くことができるようにする。

### (2) 本時で育成する資質や能力 (評価規準)

日本語と英語には、それぞれ音の違いがあることに気付いている。

【知識・技能】

### (3) 指導に当たって

#### ア 主体的な学びの視点

導入で、ALTからの動画を流すことで、単元のゴールの見通しをもたせ、学習への興味・関心を高めることができるようにする。また、ALTから色や形に関するクイズを出してもらうことで、色や形の学習をするという本時のめあてにつなげ、子供に活動の見通しをもたせることができるようにする。さらに、終末で、振り返りシートに、「言葉 (言語面)」と「学び合い (内容面)」のまとめと振り返りを行うことで、本時で学んだことを自分なりに整理し、次時への新しい問題意識につなげることができるようにする。

#### イ 対話的な学びの視点

展開で、ペアや全体でのコミュニケーション活動を取り入れることで、相づちや聞き返し、頷きなどの相手とのコミュニケーションを円滑にするような言葉や、「Good.」「Nice.」などの気持ちを伝える言葉などの相手に気持ちを伝える言葉を増やしていくことができるようにする。

#### ウ 深い学びの視点

進んでコミュニケーションを図ることができる学習過程を作成することで、目的や場面に応じて、情報や考えなどを的確に理解したり、外国語を話して適切に表現し伝え合う力を育成したりすることができるようにする。

(4) 本時の展開

[ ] 子供の意識 ○ 指導の手立て ※評価規準

過程	時間	主な学習活動	指導の手立て	
			T 1 (HRT の役割)	T 2 (AEA の役割)
導入	10	1 あいさつ 2 歌『Hello Song』 3 映像を見る【ICT】 ALT からの映像を見る。 ・ ブリアナに、好きなものをたずねたり、答えたりしてみたいな。 ・ 色と形のことを言っているみたいだな。 4 めあて 色や形は、英語でどのように言えばよいのだろうか。	○ 毎時間、天気や曜日、日付などの表現を扱うことで、基本的な表現に慣れ親しむことができるようにする。 (問) ALTからの動画を見せることで、単元のゴールの見通しをもたせ、学習への興味・関心を高めるとともに、色や形の学習をするという本時のめあてにつなげることができるようにする。 Hello, my name is Brianna. I'm from America. I like Japan. I'll come to Tagami Elementary School on July 26th. Brianna Quiz! What color do I like? What shape do I like? What sport do I like? Guess! Let's study English together. See you.	
展開	30	5 リズムチャンツ ・ 色、形 ・ 「I like～」の表現 6 キーワードゲーム 7 練習「I like～」 自分の好きな色や形を言う練習をする。 ・ 5年生で今までに習った表現を使うと、自分のことを紹介することができるんだな。 ・ 日本語とは、言い方が違って難しいな。 8 インタビューゲーム ・ 好きな色と形をアクセントに気を付けて言ったら、友達が Good! って言ってくれたよ。 ・ 友達は、私と同じ青色が好きだと分かったよ。	○ アクセントや抑揚に注意することで、英語の音の違いに気付くことができるようにする。 ○ ゲームで繰り返し発話することで、英語の音声に親しむことできるようにする。 ○ 自分の好きな色や形の練習することで、自分のことを見つめ直すことができるようにする。 AEA : Hello, my name is Kanko. I like pink and heart. HRT : Good. Hello, my name is Kumiko. I like purple and diamond. AEA : Nice. ※ 日本語と英語には、それぞれ音の違いがあることに気付いている。(発言) 【知識・技能】 ○ インタビュー活動を取り入れることで、気持ちを伝える言葉を自然に使うことができるようにする。	○ リズムに合わせて、色や形、「I like～」の表現を発音する。 ○ キーワードゲームでは、子供の苦手な表現を意図的に発音する。 ○ 今までに学習した表現や、気持ちを伝える言葉を使って HRT とのモデルスキットをする。 ○ 伝えたい言葉の英語での言い方を尋ねてきた場合に、アドバイスする。 ○ 多くの子供に話し掛け、アクセントや発音のアドバイスをする。
終末	5	9 振り返り ・ 色は全部言えたけれど、形の言い方が少し難しかったので、家でも練習したい。 ・ 友達が、正方形の言い方を教えてくれたので、覚えることができた。 10 あいさつ	(振) 「言葉(言語面)」と「学び合い(内容面)」の振り返りを行うことで、次時への新たな問題意識につなげていくことができるようにする。 ○ 次時の学習を確認することで、尋ねたり答えたりする活動への意欲を高めることができるようにする。	○ 机間指導をしながら、子供の頑張りやよかったところを簡単な英語で称賛する。 ○ あいさつをする。

7 表現や語彙について

表現	What do you like? What animal/color/fruit/sport do you like? I like rabbits/red/bananas/soccer.
語彙	red, blue, yellow, pink, green, brown, orange, purple, black, white, heart, star, circle, triangle, diamond, square, rectangle, T-shirt

